

国富・綾 想いをつなぐボタン： 会話でわかる！使い方ガイド

A Manga-Style Clinical Handbook: Understanding ACP through Dialogue

「難しく考えなくて大丈夫！
今日から始められる
ACPの第一歩」



東諸県在宅医療介護合同研修会 実行委員会

はじめに：『想いをつなぐバトン』の必要性

もし突然、利用者さんが病気や事故で
言葉を話せなくなったら…
ご本人が一番大切にしていたこと、
誰が知っているんだろう…？



だからこそ、この『**想いをつなぐバトン**』があるのよ。
話せなくなる前に、その人の言葉をそのまま
拾い集めておくためのツールなの。



はじめに：『想いをつなぐバトン』の本当目的



これって、延命治療をするかどうかを決めるための重い書類ですか…？
ご家族にすぐ見せないといけないんでしょうか？



いいえ、目的が全然違うの！
結論を出すためではなく、
「想いをつなぐ」ためのものよ。
比較してみましょう！

「想いをつなぐバトン」の本当の目的

誤解	正解
<p>✗ 人生最終段階の医療・ケアの「結論」を急いで出すもの</p>	<p>○ その人が生きてきた道、喜び、迷いを安心して語れる時間を作ること</p>
<p>✗ ご家族にすぐ開示するための同意書</p>	<p>○ 事業所・関係機関の「支援者間」で情報を共有するためのもの</p>
<p>✗ 支援者が「評価」を下すためのアセスメントシート</p>	<p>○ 語りに寄り添い、次の支援者へバトンを渡すための記録</p>

記入方法：『想いをつなぐボタン』のタイムライン



あ、左に生年月日を入れるんですね！



右上に担当者を書く欄がありますね。

そう！西暦でも和暦でも生年月日を入力すると、自動で横の『年齢』が計算される便利な仕組みになっているのよ。



横軸が『年代』、縦軸が『項目（生い立ち、趣味など）』。幼少期から高齢期までの人生の軌跡をマッピングしていくの。

だれがいつ聞き取ったか分かるように、担当者番号と期間を必ず書いてね！



『想いをつなぐボタン』（第一版）東諸県在宅医療介護同研修会実行委員会

昭和17年11月12日 83歳

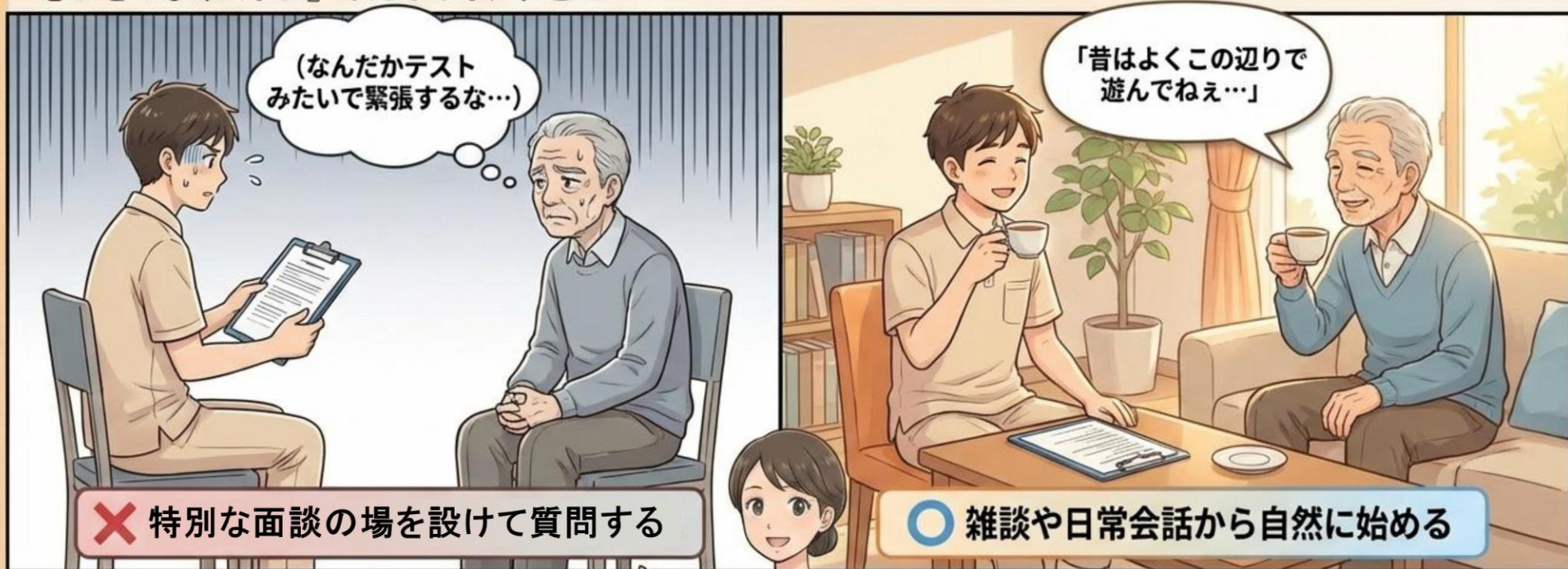
基準日 2026年3月26日
 (所属) 国富町地域包括支援センター 大石 美香
 ○○居宅介護支援事業所 国富 太郎

①日 1年 11月 12日～
 ②日 7年 4月 8日～
 ③日 年月日～

項目	学生	社団法人一高高校 0～26歳	家庭環境 25～56歳	小児科 21～64歳	家庭環境 55歳～67歳	趣味特技 76歳以上
生い立ち 育った環境	昭和17年11月2日生まれ 有楽町二丁目生まれ 人人人屋の2層目、襦袢跡行して いるのは一層下の海花れ、実家は 置家だった					宝島で中学は僕しかったけど 高になる。一つの年齢に違 でくっついて日仕事もが僕の いこかかと思ひます
学歴 教育		①通学学歴は字字まで 通塾は教えてはな 通塾は早くはな	①早くに長く居た志で続く ②中学校 に他に通塾			
家庭環境 絶縁・子育て						
社会生活						
趣味・特技 特技						
大切にしていること						
人間関係						

患者さんとの対話：アプローチの比較

『想いをつなぐバトン』のためのインタビュー



記入することを目的にしないで！
お茶を飲んだり、ケアをしている時の
何気ない会話から、
その人の本当の想いがこぼれてくるのよ。

深い話を引き出すテクニック：オープン・クエスチョンを活用しよう

「子供の頃は
どんな遊びが
好きでしたか？」
(生い立ちを知る)

「一番大切に
している宝物は
何ですか？」
(価値観を知る)

「叶えられな
かった夢は
ありますか？」
(夢や希望を知る)

「これだけは
譲れない想いは
ありますか？」
(信条・人間関係
を知る)

でも、いきなり雑談から
どうやって深い話を
引き出せばいいか
分かりません…

『はい/いいえ』で終わらない
質問を投げてみて！
すべてを聞き出す必要はないの。
その時話したいことを
話してもらいましょう。



記録する時、絶対にやってはいけないことがあるの。
それは『支援者の解釈や評価』を混ぜること！

悪い記録



患者さん
「赤い色が良くて洋服やコートは赤が多いの」

先輩

~~派手な服が好きで
自己主張が強い~~



✕ 支援者の解釈・要約になっている

良い記録



患者さん
「赤い色が良くて洋服やコートは赤が多いの」

① 赤い色が良くて
洋服やコートは赤が多い

○ 本人の言葉をそのまま
(丸カッコや番号をつけて) 記載する

項目がたくさんあって、私一人で全部埋められる気がしません…



一人で背負わなくていいの！完璧に埋める必要は全くありません。



2. 時間がかかってもいい:
一度で完成させるものではありません。後から想いが変わったら、その都度追記していけばいいの。



3. バトンをつなぐ:
あなたの書いた一行が、次の関わり手（病院や施設）への大切なバトンになります。

1. チームで共有する:
職種や立場に関わらず、知っている部分だけを記載すればOK。



このツールには『病状』や『医療情報』を入れる専門の枠がありません。
どう扱えばいいですか？

これは医療面接のツールではないから。
でも、関わりの時期によっては、
自然とその話題が出ることもあるわ。



Guideline Box

無理に聞き出さない：医療的決断を迫るためのツールではありません。

タイミングを待つ：関わりが深まり、ご本人の口から自然と「最期の希望」や「病気への不安」が語られた時、その言葉をそのまま「大切にしていること」等の欄に追記してください。



すごく良い話が聞けた時、
すぐにご家族に見せて
あげたくなります…！

気持ちは分かるけど、
ちょっと待って！
このツールの第一目的は
『事業所間の共有』なの。



Step 1: 既存の同意書の範囲内

情報収集と関係機関（医療・介護チーム）
への共有は、契約時の個人情報同意書の
範囲内で運用します。



Step 2: 家族への開示は慎重に

語られた内容をご本人の許可なくすぐ家族に
開示するものではありません。ご家族と共有
すべき重要な想いが出てきた場合は、チーム
で相談しながら慎重に進めましょう。



データ（Excel）でやり取りする際の、
大事なITルールをまとめたわ！

ファイル名のルール

👤 個人名（名前）は
入れない！

📝 代わりに
「被保険者番号」
（10桁）をファイル名に
します。

パスワードのルール

🔒 パスワードは
「西暦生年月日（8桁）」
に設定して保存。

💡 例：1942年11月12生まれ
→ 19421112
（1桁の月日は0をつける
例：4月5日 → 0405）

今後の展望（MCS）

☁️ ゆくゆくはMCS（メ
ディカルケアステーション）
上で、安全にチーム共有・
追記ができるシステムへ
移行していく予定です！



私たちがやろうとしていることは、
実は大きな『ACP』の土台作りなのよ。



バトンの旅

[Step 1: 雑談 - Casual Chat]

日常の何気ない会話で
お茶を飲む（人間性を知る）



[Step 2: 記録 - Documenting]

『バトン』にご本人の
そのままの言葉を
書き留める



[Step 3: 共有 - Team Relay]


施設が変わっても、
医療・介護チームで
バトンを回す




[Step 4: 本来の ACP - True ACP]

いざという時、蓄積された「その人らしさ」を元に、全員で最善のケアを導き出す





私、上手く話を聞き出せるか不安だったんですが…
少し気が楽になりました。



上手く聞けなくてもかまいません。
話が広がらなくてもかまいません。

“ 『この人の人生を大切にしたい』という気持ちで向き合うこと。それが、その先のACPへと「つながる」最初の一步となるのです。 ”

さあ、みんなでバトンをつなぎ始めましょう！



公開日：令和8年（2026年）4月1日より

取得方法：国富町・綾町の各ホームページにてExcelデータ（第1版）をダウンロード掲載予定。

メッセージ：「まずは一人、あなたの関わっている利用者さんの想いをこのツールに残してみませんか？」